

ちょっとひと言!!

市民の声



広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せた思いをインタビューしました。



い。」という声をいただきました。行方市の宣伝の為に、ふるさと納税のお礼の品を充実させる事はとても効果的であると思えますので、是非ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。(40代女性)

● 私たちの住む行方市は、霞ヶ浦・北浦があり行方台地と自然に恵まれたとても住みよい街です。近くには茨城空港もあり、東

関東自動車道が整備されれば交通の便も飛躍的に向上し、観光面での活性化が期待されると思います。ここ数年、市内でもいろいろなイベントが開催されています。たくさんの方に来てもらうためには、公共交通機関の充実をはかり、行方市の観光地、特産物、歴史を知ってもらって魅力ある行方市をPRして下さいます。期待しています。

(40代男性)

● 私は、県外に住む行方市出身の親戚がおりますが、ふるさと納税に関して、「お礼の品が寂し

● 行方市に住みまして30年がたちます。主婦です。行方市は、自然が豊かで大きな災害も少なく大変住みやすいところだと思います。今後の市政に望みますのは、子どもや高齢者、病気を持った方々の生活弱者に優しくいまちづくりをお願いしたいと常々思っております。いろいろ大変なことや課題が山積みだと思います。しかし、市民あつての市ですのでよろしくお願いいたします。(50代女性)

● 私が小学6年生の時は同級生が120人いました。それが、今年の入学生は15人と聞きました。少子化がこれほどまで進んでいたとはと、衝撃を受けました。また、近所の家が一軒また一軒と空き家になっていっています。このままでは人口減少は加速度的に進むことは必至です。そこで提案ですが、新体制になった市議会議員全員の皆様の地方創生の具体案と人口減少問題に対する具体案を議会だより等に明記していただければ幸いです。(60代男性)

● 合併時、市内に18校あった小学校は、来年度、北浦小学校の開校により、4つの小学校になってしまいます。少子化に伴う「苦肉の策」とは言え、地区の核としての役割を担っていた小学校が無くなるのは、寂しい限りです。コミュニティが希薄になりつつある事に拍車がかかりそうに心配です。「田舎の豊かさ」が、子育て世代の目にとまり、児童生徒が増えるとか・・・目指す方向性を見極めて人生の終盤に、私は何をしましょうか。(60代女性)

● 私は、北浦湖岸に生まれ住んでいるものです。毎年、この時期になると湖水が緑色となり、魚も浮き悪臭を放している状態であります。私たちが子供のころは湖水浴が楽しめた湖です。

また湖岸の田園地帯の中には耕作放棄し草木が繁茂した田んぼも増えてきているように思えます。

白浜地区にはサツマイモの加工会社の工事が進められ日に日に形が見えて来ており、多くの雇用、観光客が望まれるようです。その方々に行方市に来て良かった、行方市に住みたいと思えるような施策、環境の整備を期待します。(60代男性)

編

集

後

記

暑中お見舞い申し上げます。今、国も地方の時代、地方創生と言っていますが、行方市も多くの課題を抱えています。

市民が一つになって同じ目的、目標に向かって行かなければ、今後の行方市の発展はありません。

私たち議員も一丸となって皆様の意見に耳を傾け行政と共に協力しあい、より良い行方市づくりに邁進してまいります。

前号から一般質問のコナーが半分となってしまう、内容がかなり要約されており、詳細につきましては行方市のホームページ上に会議録が全文記載されており、お時間のある時に見ていただければと思います。まだまだ暑い日が続くと思います。皆様におかれましてはご自愛いただきまして、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。(小野瀬忠利)

議会だよりの
ご意見・ご感想を
お待ちしております
おります。



広報委員会

- | | | | |
|------|----|----|-----|
| 委員長 | 正利 | 信守 | 一郎 |
| 委員 | 浩忠 | 正 | 仙太郎 |
| 副委員長 | 子瀬 | 橋内 | 崎部 |
| 委員 | 土小 | 野高 | 宮藤 |
| 委員 | 阿 | | |